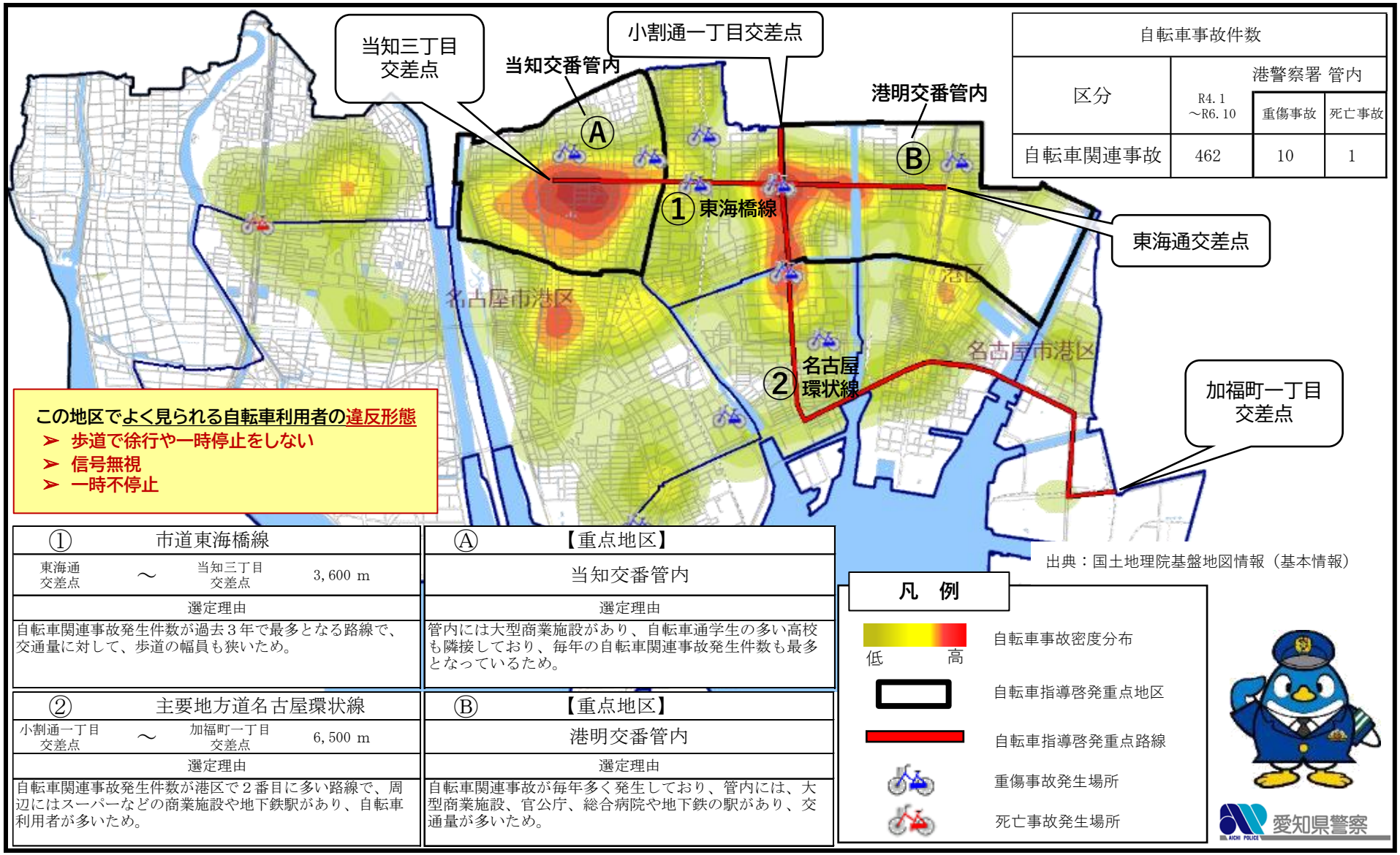
様式第３

令和７年自転車指導啓発重点地区及び路線

港警察署



自転車事故件数			
区分	港警察署 管内		
	R4.1 ～R6.10	重傷事故	死亡事故
自転車関連事故	462	10	1

出典：国土地理院基盤地図情報（基本情報）

① 市道東海橋線			
東海通交差点	～	当知三丁目交差点	3,600 m
選定理由			
自転車関連事故発生件数が過去３年で最多となる路線で、交通量に対して、歩道の幅員も狭いため。			

Ⓐ 【重点地区】
当知交番管内
選定理由
管内には大型商業施設があり、自転車通学生の多い高校も隣接しており、毎年の自転車関連事故発生件数も最多となっているため。

② 主要地方道名古屋環状線			
小割通一丁目交差点	～	加福町一丁目交差点	6,500 m
選定理由			
自転車関連事故発生件数が港区で２番目に多い路線で、周辺にはスーパーなどの商業施設や地下鉄駅があり、自転車利用者が多いため。			

Ⓑ 【重点地区】
港明交番管内
選定理由
自転車関連事故が毎年多く発生しており、管内には、大型商業施設、官公庁、総合病院や地下鉄の駅があり、交通量が多いため。